



あきばれホームページ

Googleアナリティクス4にて おすすめの設定項目

株式会社WEBマーケティング総合研究所

2023/05/26



1. プロパティ設定
2. データストリーム
3. データ設定
 - ・データ収集
 - ・データ保持
4. SearchConsoleのリンク



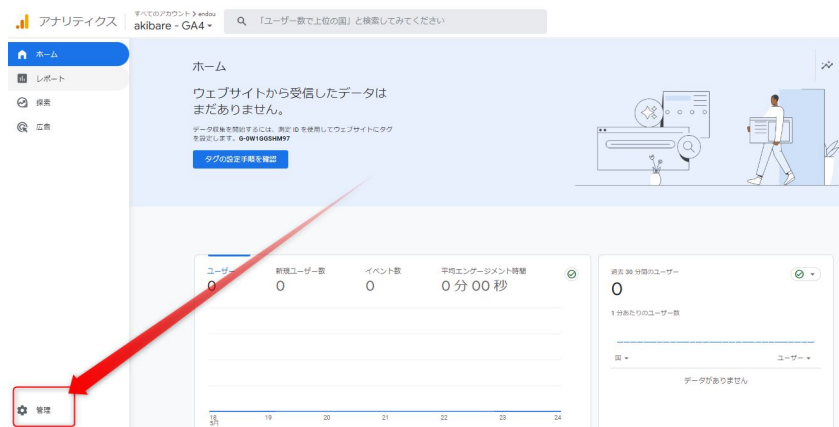


1. プロパティ設定

プロパティ設定とは、GA4を使う上での基本設定のことです。

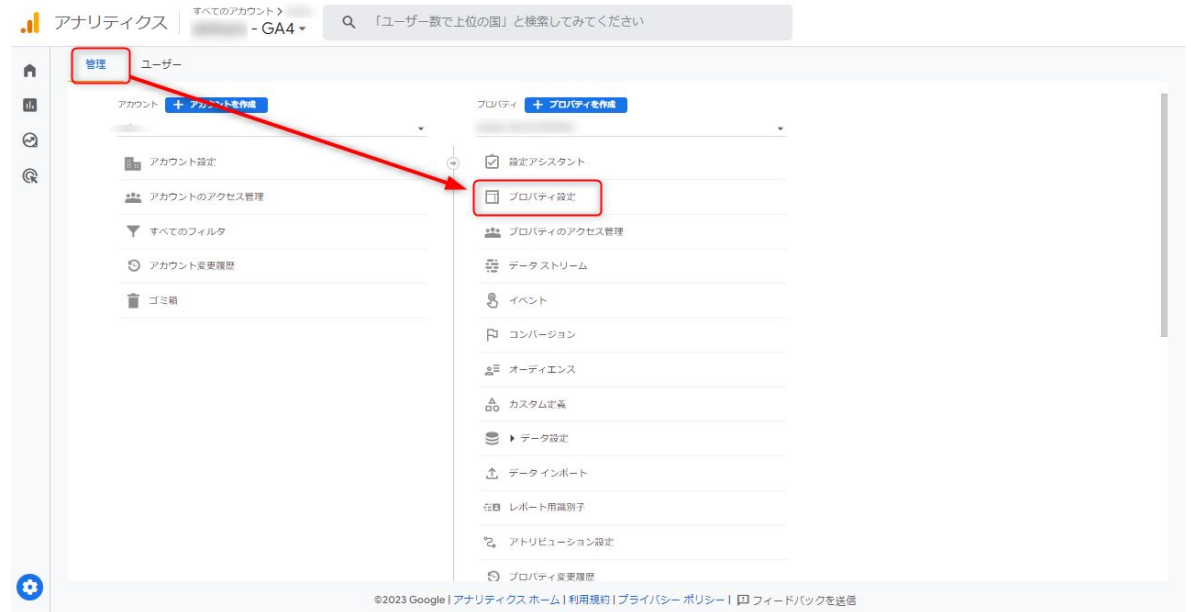
プロパティ設定を開く手順

1) 画面左下の「歯車マーク」をクリックします。



2) 左上タブ「管理」から

3) 「プロパティ」欄にある、「プロパティ設定」をクリックします。



プロパティ設定

設定項目

- 初期設定
るため
- 「レポート」
- 「プロパティ」
ん。

なってい
認する
ませ

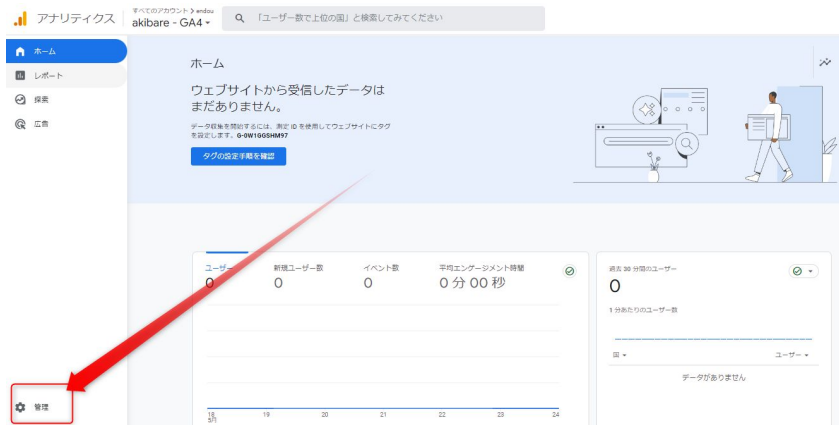


2. データストリーム

初期設定では「ページビュー数」のみ計測される設定のため、以下の設定を行い計測できる対象を広げることをおすすめいたします。

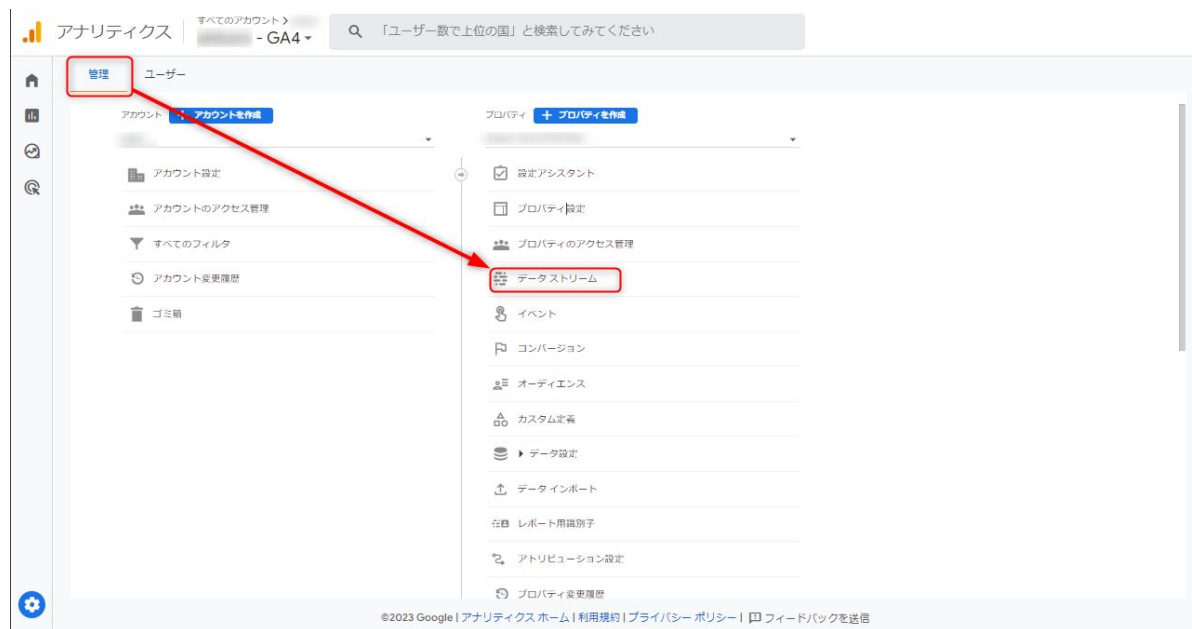
データストリームを開く手順

1) 画面左下の「歯車マーク」をクリックします。



2) 左上タブ「管理」から

3) 「プロパティ」欄にある、「データストリーム」をクリックします。



<データストリームでの設定手順>

1. 「データストリーム」から、画面右端の「>」マークをクリック



2. 「イベント」にて「拡張計測機能」の歯車ボタンをクリック

イベント

-  **拡張計測機能**
ページビューの標準測定に加え、サイトのコンテンツとのインタラクションを自動的に測定します。
関連するイベントとともに、ページ上にある要素（リンクや埋め込み動画など）からもデータが収集される場合があります。個人を特定できる情報が Google に送信されないようご注意ください。 [詳細](#) 
- 測定中:  ページビュー数 
-  **イベントの変更**
受信イベントとパラメータを変更します。 [詳細](#) >
-  **カスタム イベントを作成**
既存のイベントに基づいて新しいイベントを作成します。 [詳細](#) >
-  **Measurement Protocol API secret**
API Secret を作成すれば、Measurement Protocol でこのストリームに送信する追加のイベントを有効にできます。 [詳細](#) >

3. 「ページビュー数」のみオンのため、他のすべての項目をオンの状態にする

× 拡張計測機能
保存

ページビュー数

ページが読み込まれるたび、またはウェブサイトによりブラウザの履歴の状態が変更されるたびに、ページビューイベントを記録します。ブラウザの履歴に基づくイベントは、詳細設定から任意で無効にできます。

[詳細設定を表示](#)

スクロール数

ページの一冊下までスクロールされるたびに、スクロールイベントを記録します。

離脱クリック

ユーザーがドメインから移動するリンクをクリックするたびに、離脱クリックイベントを記録します。デフォルトでは、現在のドメインから移動するすべてのリンクに対して離脱クリックイベントが発生します。[タグ付けの設定]でクロスドメイン測定が設定されたドメインへのリンクで、離脱クリックイベントがトリガーされることはありません。

サイト内検索

ユーザーがサイト上で検索を行うたびに、(クエリパラメータに基づいて) 検索結果の表示イベントを記録します。デフォルトでは、よく使用される検索クエリパラメータがURLに含まれるページが読み込まれると、検索結果イベントが配信されます。詳細設定で、検索対象のパラメータを調整できます。

[詳細設定を表示](#)

フォームの操作

ユーザーがウェブサイト上のフォームを操作するたびに、フォーム操作イベントを記録します。

動画エンゲージメント

ユーザーがサイトに埋め込まれた動画を視聴すると、動画再生イベント、動画進捗イベント、動画完全再生イベントを記録します。デフォルトでは、[JS API](#) イベントが有効なサイトに埋め込まれている YouTube 動画で、動画イベントが自動的に配信されます。

ファイルのダウンロード

一般的な文書、圧縮ファイル、アプリケーション、動画、音声拡張をダウンロードするリンクがクリックされるたびに、ファイルダウンロードイベントを記録します。

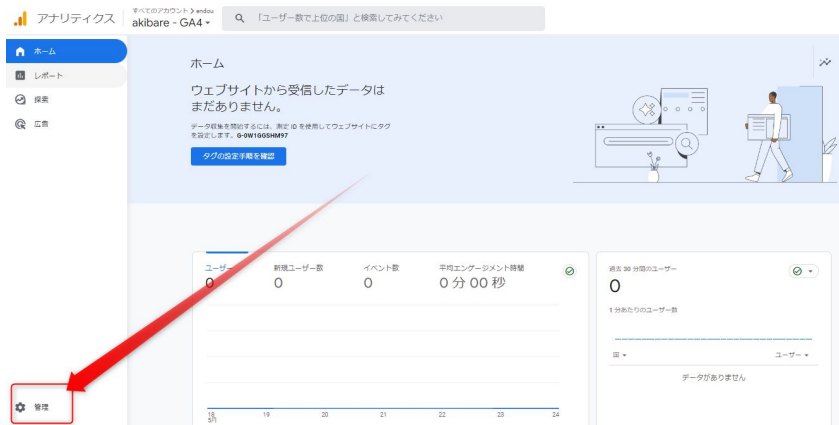


3. データ設定

データ設定では「データ収集」にてGoogleが持つデータとの連携、「データ保持」にて連携データの保持期間の設定、以上2つの設定を行います。

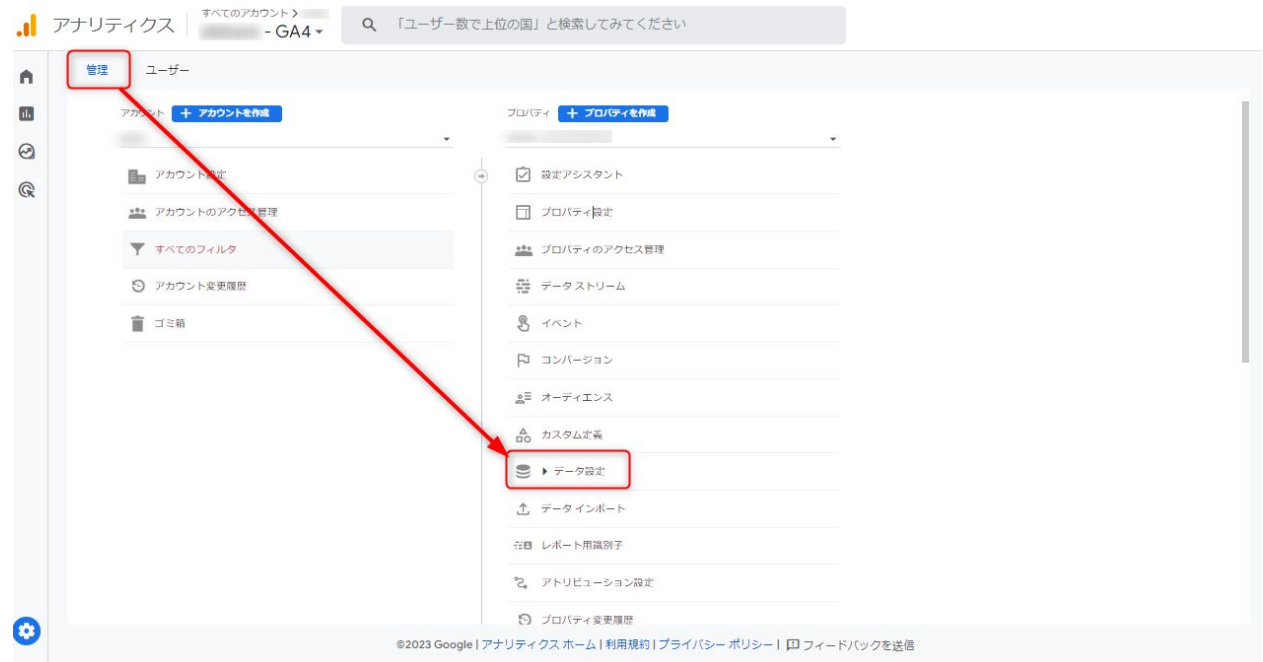
データ設定を開く手順

1) 画面左下の「歯車マーク」をクリックします。



2) 左上タブ「管理」から

3) 「プロパティ」欄にある、「データ設定」をクリックします。



<データ収集での設定手順>

1. 「データ設定」から、「データ収集」をクリックし、「Google シグナルのデータ収集」の設定ボタンをクリック



アナリティクス 全てのアカウント > - GA4 -

「目標到達プロセスの作成方法」と検索してみてください

管理 ユーザー

プロパティ + プロパティを作成

- GA4 ()

設定アシスタント

プロパティ設定

プロパティのアクセス管理

データストリーム

イベント

コンバージョン

オーディエンス

カスタム定義

データ設定

データ収集

データ保持

Google シグナルのデータ収集

Google シグナルが有効になったため、広告向けの機能である「クロスデバイスデータの収集」と「デバイスをまたいだユーザーへのリマーケティング」がアップグレードされました。

設定

アナリティクスの機能が拡張され、Google データを使って、デバイスをまたいだユーザー行動をより的確に把握できるようになります。

Google シグナルを有効にすると、Google アナリティクスでお客様のサイトやアプリから収集した訪問情報と、ログインユーザーのアカウントの Google 情報が関連付けられます（ただし、関連付けの対象となるのは、広告のカスタマイズを目的とした、こうした関連付けに同意しているユーザーのみです）。この Google 情報には、エンドユーザーの位置情報、検索履歴、YouTube の利用履歴、Google のパートナー サイトで収集されたデータなどが含まれる可能性があります。この Google 情報は、お客様のユーザーのクロスデバイス行動について、集約および匿名化されたインサイトを提供するために使われます。お客様はこの機能を有効にすることで、Google の広告向けの機能に関するポリシー（デリケートなカテゴリに関する規約など）を遵守すること、かかる関連付けについてご自身がエンドユーザーに対して必要なプライバシーの開示を行って、関連付けを行う権限をエンドユーザーから取得すること、エンドユーザーが [マイアクティビティ](#) を通じてかかるデータを閲覧、削除する可能性があることに同意するものとします。

地域とデバイスに関する詳細なデータの収集

広告のカスタマイズを許可する詳細設定

2. 「続行」をクリック

Google シグナルを有効にする

アナリティクスの機能が拡張され、Google データを使って、デバイスをまたいだユーザー行動をより的確に把握できるようになります。この新しい設定により、次のことが可能になります。

- 
新しいクロスデバイス機能
 新しいクロスデバイス レポートやリマーケティングなどの機能が含まれます。
- 
その他のインサイト (Google データ使用)
 Google のデータ (オーディエンスとユーザー属性に関する拡張レポートのデータなど) を使って、お客様のユーザーに関する詳しいインサイトを提供します。
- 
広告向けの既存の全機能
 ユーザー属性とインタレスト カテゴリ レポートやリマーケティングなど、既存の広告向け機能がすべて含まれます。

[Google シグナルの詳細をご確認ください。](#)

続行


3. 「有効にする」をクリック

Google シグナルを有効にする

アナリティクスの機能が拡張され、Google のログインデータを使って、デバイスをまたいだユーザー行動をより的確に把握できるようになります。この新しい設定により、次のことが可能になります。



新しいクロスデバイス機能
①



その他のインサイト
(Google データ使用)
①



広告向けの既存の全機能
②

Google シグナルを有効にすると、Google アナリティクスでお客様のサイトやアプリから収集した訪問情報と、ログインユーザーのアカウントの Google 情報が関連付けられます (ただし、関連付けの対象となるのは、広告のカスタマイズを目的とした、こうした関連付けに同意しているユーザーのみです)。この Google 情報には、エンドユーザーの位置情報、検索履歴、YouTube の利用履歴、Google のパートナーサイトで収集されたデータなどが含まれる可能性があります。この Google 情報は、お客様のユーザーのクロスデバイス行動について、集約および匿名化されたインサイトを提供するために使われます。お客様はこの機能を有効にすることで、[Google の広告向けの機能に関するポリシー](#) (デリケートなカテゴリに関する規約など) を遵守すること、かかる関連付けについてご自身がエンドユーザーに対して必要なプライバシーの開示を行って、関連付けを行う権限をエンドユーザーから取得すること、エンドユーザーが [マイアクティビティ](#) を通じてかかるデータを閲覧、削除する可能性があることに同意するものとします。

注: Google アナリティクス 4 (GA4) プロパティのアプリストリームでは、Google シグナルをフルでご利用いただけます。現時点で GA4 プロパティのウェブストリームでは、ユーザー属性とインタレストカテゴリのレポート (広告識別子に基づく) のみでご利用いただけます。ただし、他の機能も近日中に追加される予定です。

「有効にする」をクリックすると、このプロパティの Google シグナルのみが有効になります。

データ共有設定を確認する

お客様は、Google のプロダクトやサービスの改善に役立つデータ共有機能を有効に**していません**。このデータ共有設定は、Google ユーザー アカウントに関連付けられて Google シグナルによって収集された、経路済み訪問データにも適用されます。お客様は、こうしたデータを Google と共有することについて、ご自身のプライバシーポリシーで情報開示などを行って、エンドユーザーから必要な権限を取得することに同意するものとします。ユーザー属性とインタレストの拡張レポート機能は、Google とのデータ共有を有効にしている場合に限って利用できます。お客様のデータ共有設定については、[こちら](#)をクリックしてご確認ください。

有効にする

後で決める

4. 「確認しました」をクリック

Google シグナルのデータ収集	▼	<input checked="" type="checkbox"/>
地域とデバイスに関する詳細なデータの収集	▼	<input checked="" type="checkbox"/>
広告のカスタマイズを許可する詳細設定	▼	
ユーザーデータ収集の確認	▲	
<p>私は、エンドユーザーのデータの収集と処理に関して、私のサイトやアプリのプロパティから Google アナリティクスが収集したアクセス情報と対象データの関連付けを行うことを含めて、ユーザーから必要なプライバシー情報の開示と承認を受けたことを確認しました。</p>		
<input type="button" value="確認しました"/>		

※UAのデータ保持期間は最大50ヶ月でしたが、GA4のデータ保持期間は最大14ヶ月となっているのでご注意ください。

また、デフォルトの設定では2ヶ月となっているため、GA4を導入した際は設定を14ヶ月に変更しておくのがおすすめです。

通常データの保存期間では無いため、設定期間が過ぎてもデータが消えることはございません。

<データ保持での設定手順>

1. 「データ設定」から、「データ保持」をクリックし
2. 「イベントデータの保持」を14ヶ月に変更



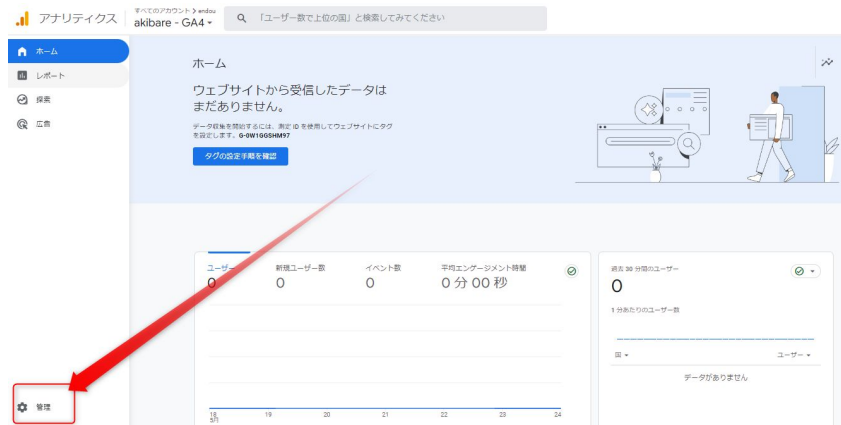


4. SearchConsoleのリンク

Search Consoleを登録している場合、「Search Console のリンク」から、Search Consoleと紐づけを行うと、アナリティクスの画面でSearch Consoleのデータも確認ができるようになるため、設定をおすすめいたします。

SearchConsoleのリンクを開く手順

1) 画面左下の「歯車マーク」をクリックします。

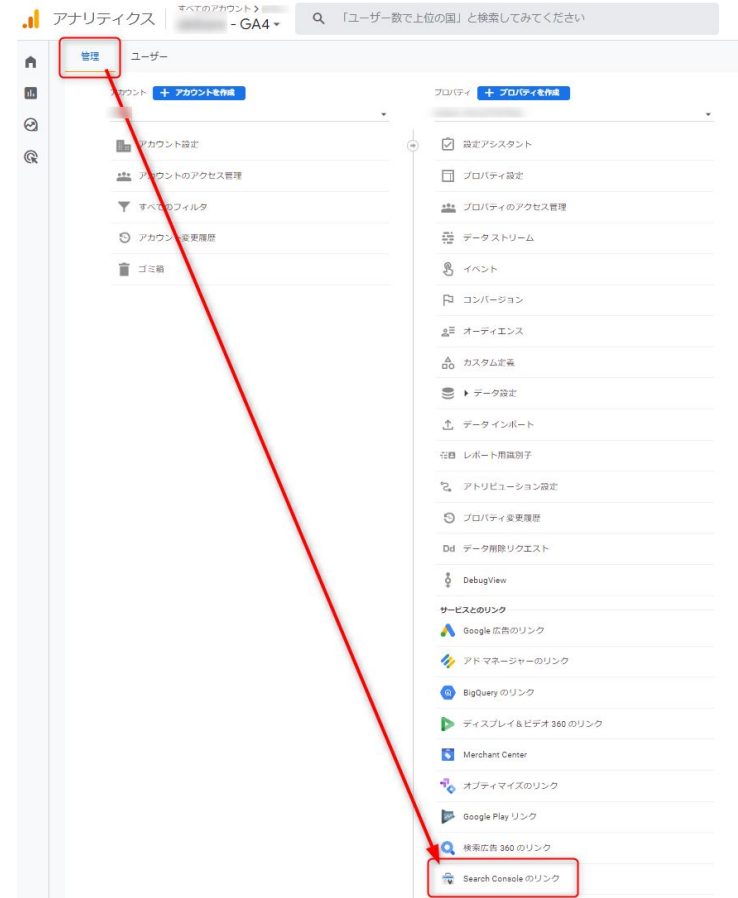


2) 左上タブ「管理」から

3) 「プロパティ」欄にある、

「SearchConsoleのリンク」をクリック

します。



<SearchConsoleのリンクでの設定手順>

1. 「リンク」をクリック



The screenshot shows the Google Search Console interface. On the left, there is a navigation menu with options like '設定アシスタント', 'プロパティ設定', 'プロパティのアクセス管理', 'データストリーム', 'イベント', 'コンバージョン', 'オーディエンス', 'カスタム定義', and 'データ設定'. The main area is titled 'Search Console のリンク'. It features a search bar and a table with columns: 'Search Console プロパティ名', 'Search Console プロパティタイプ', 'ウェブストリーム', 'ストリームID', 'リンクしたユーザー', and 'リンク日'. Below the table, a message states 'リンクはまだありません。[リンク]をクリックして作成してください'. A red box highlights the 'リンク' button, with a red arrow pointing to it.

2. 「アカウントを選択」をクリック

× Search Console とのリンクを作成する

リンクの設定

アナリティクス プロパティを Search Console プロパティにリンクすると、サービス層でデータをやり取りできるようになります。Search Console プロパティから Google アナリティクスにエクスポートしたデータには、Google アナリティクスの利用規約が適用されます。Google アナリティクスから Search Console にインポートしたデータには、Search Console の利用規約が適用されます。このリンクを作成すると、お客様のメールアドレスが記録され、この Google アナリティクス プロパティや、リンク先の Search Console プロパティの承認ユーザーに表示されることがあります。詳しくは、[Search Console の統合](#)をご覧ください。

Search Console プロパティと Google アナリティクスのウェブ プロパティを関連付けると、そのウェブ プロパティに関連付けられたすべてのプロフィールに対して、Search Console のデータが有効になります。その結果、その Google アナリティクス プロパティにアクセスできるすべてのユーザーが、リンクされた Search Console プロパティのデータを参照できるようになります。

- 1 Search Console プロパティを選択

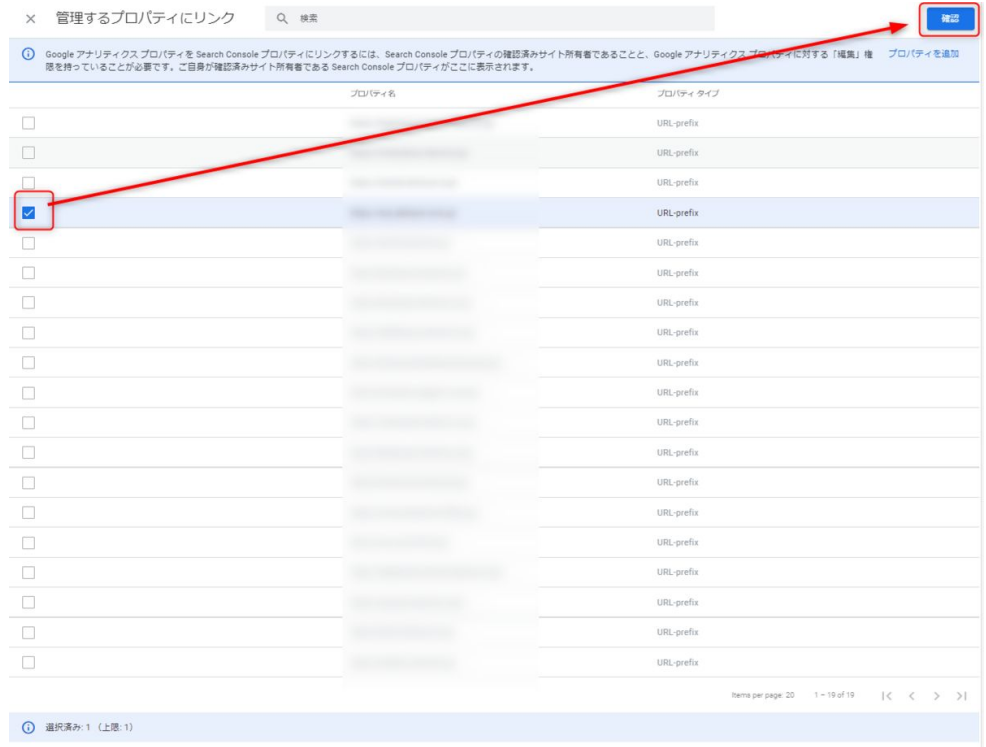
管理する Search Console プロパティにリンク

次へ

アカウントを選択

- 2 ウェブ ストリームを選択する
- 3 確認して送信する

3. リンクしたいプロパティにチェックを入れ、「確認」をクリック



× 管理するプロパティにリンク 🔍 検索

Google アナリティクス プロパティを Search Console プロパティにリンクするには、Search Console プロパティの権限済みサイト所有者であること、Google アナリティクス プロパティに対する「編集」権限を持っている必要があります。ご自身が権限済みサイト所有者である Search Console プロパティがここに表示されます。

	プロパティ名	プロパティタイプ
<input type="checkbox"/>		URL-prefix
<input type="checkbox"/>		URL-prefix
<input type="checkbox"/>		URL-prefix
<input checked="" type="checkbox"/>		URL-prefix
<input type="checkbox"/>		URL-prefix
<input type="checkbox"/>		URL-prefix
<input type="checkbox"/>		URL-prefix
<input type="checkbox"/>		URL-prefix
<input type="checkbox"/>		URL-prefix
<input type="checkbox"/>		URL-prefix
<input type="checkbox"/>		URL-prefix
<input type="checkbox"/>		URL-prefix
<input type="checkbox"/>		URL-prefix
<input type="checkbox"/>		URL-prefix
<input type="checkbox"/>		URL-prefix
<input type="checkbox"/>		URL-prefix
<input type="checkbox"/>		URL-prefix
<input type="checkbox"/>		URL-prefix
<input type="checkbox"/>		URL-prefix
<input type="checkbox"/>		URL-prefix
<input type="checkbox"/>		URL-prefix
<input type="checkbox"/>		URL-prefix

Items per page: 20 1 - 19 of 19 < >

① 選択済み: 1 (上限: 1)

4. 内容を確認し、問題なければ「次へ」をクリック

× Search Console とのリンクを作成する

リンクの設定

アナリティクス プロパティを Search Console プロパティにリンクすると、サービス間でデータをやり取りできるようになります。Search Console プロパティから Google アナリティクスにエクスポートしたデータには、Google アナリティクスの利用規約が適用されます。Google アナリティクスから Search Console にインポートしたデータには、Search Console の利用規約が適用されます。このリンクを作成すると、お客様のメールアドレスが記録され、この Google アナリティクス プロパティや、リンク先の Search Console プロパティの承認ユーザーに表示されることがあります。詳しくは、[Search Console の統合](#)をご覧ください。

Search Console プロパティと Google アナリティクスのウェブ プロパティを関連付けると、そのウェブ プロパティに関連付けられたすべてのプロフィールに対して、Search Console のデータが有効になります。その結果、その Google アナリティクス プロパティにアクセスできるすべてのユーザーが、リンクされた Search Console プロパティのデータを参照できるようになります。

- 1 Search Console プロパティを選択

管理する Search Console プロパティにリンク 

 `https://[redacted].jp/`
URL-prefix

次へ

- 2 ウェブストリームを選択する
- 3 確認して送信する

5. 「選択」をクリック

× Search Console とのリンクを作成する

リンクの設定

アナリティクス プロパティを Search Console プロパティにリンクすると、サービス間でデータをやり取りできるようになります。Search Console プロパティから Google アナリティクスにエクスポートしたデータには、Google アナリティクスの利用規約が適用されます。Google アナリティクスから Search Console にインポートしたデータには、Search Console の利用規約が適用されます。このリンクを作成すると、お客様のメールアドレスが記録され、この Google アナリティクス プロパティや、リンク先の Search Console プロパティの承認ユーザーに表示されることがあります。詳しくは、[Search Console の結合](#)をご覧ください。

Search Console プロパティと Google アナリティクスのウェブ プロパティを関連付けると、そのウェブ プロパティに関連付けられたすべてのプロファイルに対して、Search Console のデータが有効になります。その結果、その Google アナリティクス プロパティにアクセスできるすべてのユーザーが、リンクされた Search Console プロパティのデータを参照できるようになります。

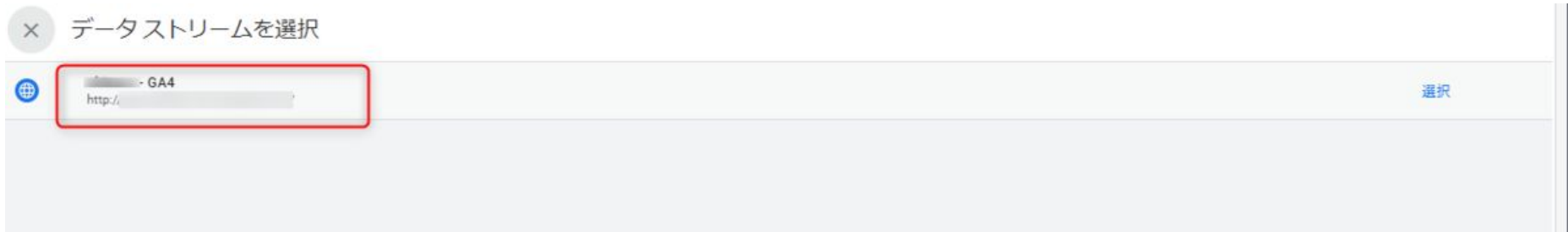
Search Console プロパティを選択

2 ウェブストリームを選択する

ウェブストリーム

3 確認して送信する

6. リンクするGA4のプロパティをクリック



7. 内容を確認し、問題なければ「次へ」をクリック

× Search Console とのリンクを作成する

リンクの設定

アナリティクス プロパティを Search Console プロパティにリンクすると、サービス間でデータをやり取りできるようになります。Search Console プロパティから Google アナリティクスにエクスポートしたデータには、Google アナリティクスの利用規約が適用されます。Google アナリティクスから Search Console にインポートしたデータには、Search Console の利用規約が適用されます。このリンクを作成すると、お客様のメールアドレスが記録され、この Google アナリティクス プロパティや、リンク先の Search Console プロパティの承認ユーザーに表示されることがあります。詳しくは、[Search Console の協定](#)をご覧ください。

Search Console プロパティと Google アナリティクスのウェブ プロパティを関連付けると、そのウェブ プロパティに関連付けられたいずれのプロファイルに対して、Search Console のデータが有効になります。その結果、その Google アナリティクス プロパティにアクセスできるすべてのユーザーが、リンクされた Search Console プロパティのデータを参照できるようになります。

- Search Console プロパティを選択
- ウェブストリームを選択する
- 確認して送信する

ウェブストリーム

8. 内容を確認し、問題なければ「送信」をクリックし設定は完了です


リンクの設定

アナリティクス プロパティを Search Console プロパティにリンクすると、サービス間でデータをやり取りできるようになります。Search Console プロパティから Google アナリティクスにエクスポートしたデータには、Google アナリティクスの利用規約が適用されます。Google アナリティクスから Search Console にインポートしたデータには、Search Console の利用規約が適用されます。このリンクを作成すると、お客様のメールアドレスが記録され、この Google アナリティクス プロパティや、リンク先の Search Console プロパティの承認ユーザーに表示されることがあります。詳しくは、[Search Console の協会](#)をご覧ください。


Search Console プロパティと Google アナリティクスのウェブ プロパティを関連付けると、そのウェブ プロパティに関連付けられたすべてのプロフィールに対して、Search Console のデータが有効になります。その結果、その Google アナリティクス プロパティにアクセスできるすべてのユーザーが、リンクされた Search Console プロパティのデータを参照できるようになります。

- 1 Search Console プロパティを選択
- 2 ウェブストリームを選択する
- 3 確認して送信する

管理する Search Console プロパティにリンク

 URL-prefix

ウェブストリーム

 - GA4
http://

戻る

最後までご覧いただき
ありがとうございました